令和６年度大阪府景観審議会
第１回公共事業アドバイス部会　会議要旨

開催日時：令和６年 11 月 19 日（火）10:00～12:00
出席委員：若本部会長、田中専門委員、林専門委員

【大阪モノレール延伸事業（(仮称）松生町駅）について】

〇門真市、大阪モノレール株式会社と連携して景観形成していくことは非常に良いこと。
詳細な部分もデザインを考え、良い事例となるよう取り組んでほしい。
現段階では図面上に現れない箇所も景観に配慮して設計されることが重要なので、丁寧に作りこんでほしい。

〇歩行者デッキの塗装は、快適に利用できるように目立ち過ぎない塗装にしてほしい。

〇例えば西南の方角から駅に向かう歩道において、周辺の風景と舗装等が一体となっており、コンセプト「生まれ変わる街、賑わいの創出」とも適合している様子が見られる。

〇歩いていたり、デッキの上からロータリーを見渡したりするだけで、生まれ変わる街だと感じられるように、景観は周辺との関係の中で成り立つものなので、関係性を壊すことがないように繋げてほしい。

〇デッキから見渡した際、広大な空間が広がる中で自転車置き場やロータリーが人工的なので、もう少し緑があればコンセプトの「芽吹き」に合うと感じたが、南北方向のモノレール沿道の歩道に植栽を増やすことは難しいか。
→歩道に必要な幅員の基準もあり、余白のスペースを生み出すことは難しい。

〇駅前ロータリー中央部の緑について、徐々に育っていくような時間的な要素があれば街として良いのではないか。

〇門真市の古川橋駅の南側の並木通りは良く整備されているが、今回の計画は落ち着くことができる空間が少ない。同じようにすることは考えなくていいが、木を植えるなどの要素を最後のひと工夫を考えてほしい。
→ロータリー部分は三井不動産の敷地内のため、直接的に対応することが困難だが、全体を通してできることを考えたい。

【大阪府池田保健所新築工事について】

〇かなり狭い道路に囲まれた敷地であるため、公共施設として、いかに豊かな外構空間を周辺に提供できるかを検討してほしい。特に北側の生活道路側について緑が少ないため、どのように仕上げるのか丁寧に考えることが重要である。

〇外壁の配色について、何が背景になるのかを意識して検討されると良い。

〇北西の交差点側に樹木を植えることは可能か。
→交差点の交通安全の確保のため、植樹できるのは低木になると考えている。

〇計画では、北側の 18 台分の駐車場ではアスファルト舗装部分が広いため、1 台減らし緑を入れる等、周辺との関係性を考えてほしい。

〇デザインの正当性を示すためにも、立面図に周辺の絵を落とし込むと良い。
また、外壁の明度が高いため、周辺状況を把握して検討してほしい。

〇既存の高木を残すことや、川沿いの方に植栽を作るという考え方は非常に良い。

〇計画地南の歩道橋が老朽化しているため、保健所の建築に際し、歩道橋の管理者に改修を提案してはどうか。

〇周辺のまちづくりに良い影響を与える施設となるよう意識をして設計してほしい。

〇計画地の内部からは山は見えないが、国道 176 号線の交差点付近からは山が見えている。計画地の西側の公園の緑と北西側マンションの外構の緑により、緑の軸ができている。山並みと周辺の植栽と併せ、八王子川沿いの緑の連続性に寄与について検討させると良い。
また、設計にあたっては、実際に現地へ行き、視点場の確認や自ら撮った現況写真によって検討していくことが大切。

〇計画地西側道路は幅が狭いため、可能であれば歩行者がアクセスしやすいように緑地部分を配置するなど工夫してほしい。

【府営住宅建替事業（阪南尾崎６丁目住宅）について】
〇基本設計より随分良くなっており、ゴミ置き場や設備室、集会所の配置や周囲の緑地、などの工夫を感じる。

〇開発道路の北側に回転帯が設けられているが、誰でも利用できる空間となるのか。
→そのとおりである。

〇ファサードのイメージはあるか。すでに標準設計等で決まっているものか。
→現在お示しできるものはない。基本的に標準的な設計仕様を決めており、大きな変更は難しいが、バルコニー側において手すりなどの分断や、どのくらいの開口とするかなど、圧迫感のないように検討を進めていく。

〇標準設計はコストによって決まっているのか。
→整備時のコストの他、維持管理・メンテナンス面についても考慮している。例えば、民間マンションに用いられるガラス等は使用せず、手すりとコンクリートを組合せたようなファサードが一般的となっている。

〇府営住宅はパターンが確立的であるため、景観への配慮としてできることを追及してほしい。

〇広場Ｂについて運営方法やアイデアはあるか。
→広場として整備し、将来的に入居者の駐車台数が不足した際に、駐車場として整備を行う旨で阪南市と協議を進めている。そのため、運営方法等の想定はできていない。
〇良い状態をどのように維持するのかを考えてほしい。

〇ただ並んでいるだけの駐車場ではなく、安全で駐車したくなるといった駐車場にし、広場の使われ方も含め、住んでみたい・住んで良かったと思われるように工夫できれば良いと思う。

〇中央の団地内通路から北側の広場までプロムナードのように並木が連なり、一つの軸ができ、前回の計画より非常に良くなった。

〇広場Ｂがエントランス横に配置されるため、用途が固まってない場合でも、並木の配置により道路沿いからあまり目立って見えなくする等、何か配慮された方が良い。

〇広場について事業提案を募集しても良い。駐車場と子供が遊べる広場があり、護岸の周り

が歩けるようなる場所であれば、子供が車の通行がなく安全に護岸周辺で歩いたり、滞留したりできる。また、駐車場使用料によってある程度管理ができる等の提案があると、非常に良い景観になる。